

# バリアフリー温泉で 家族旅行

予約前に  
確認すべき  
宿のチェック  
リスト付



温泉エッセイスト  
山崎まゆみ



とつておきの親孝行旅行に。  
3世代での大家族旅行に。

## 温泉に入れる喜びを。

高齢者でも、車いすでも、  
体に不自由を感じっていても、  
行ける温泉は  
こんなにあります。



全国から厳選した25施設を掲載！



各メディアで活躍中の著者が、  
高齢化社会へ贈る  
温泉宿のガイドブック



東伊豆トラベルヘルパーの皆さん  
笑顔が素敵な皆さん。  
不安なことも相談にのってくれる。

風呂の介助も  
おまかせ  
介助に慣れていない  
方も、ヘルパーさんと  
一緒に大丈夫。

那覇



●障がいが軽度の場合	半日 17550円 1日 27000円
●障がいが重度の場合	半日 21060円 1日 32400円

料金表

### SPIあ・える俱楽部

TEL 03-6415-6480

所在地 東京都渋谷区南平台町6-11

ジョイヒルズ4F

営業時間 9:00~18:00

アクセス 渋谷駅から徒歩8分

駐車場なし

休 年中無休

問い合わせは：

の動きを見ながら助けを借りて、父のケアをした。さらに一緒に温泉入浴を楽しんだという。

「温泉ざぶーん極楽極楽！」 東北応援がんばっぺ介護旅行」というアルバムが、その父娘の旅の素晴らしさを物語っている。トラベルヘルパーと旅を重ねていくこと、に、利用者皆さんの表情が豊かになり、力強いものとなっていく。利用者の笑顔が、まわりの家族の笑顔を引き出すことを、数々のアルバムが語っている。旅に出ると、いう行為は、生きていくための元気をもたらしてくれる。

父との旅行をお嬢さんが申し込んだ旅をご紹介。

トラベルヘルパーは、父親の車いすを押すだけでなく、ベッドから車いすへの移動、風呂の介助までもする。日頃、介助に慣れていないお嬢さんも同行したヘルパー

**全国のトラベルヘルパーセンターマップ**  
全国に点在しているため、旅行に行く際は気軽に利用できる。ためらわずにまずは相談を。

★本部  
●トラベルヘルパーセンター  
●トラベルヘルパーが在籍する協力会社

## トラベルヘルパー

旅を介助してくれるトラベルヘルパー  
旅のプランニングも宿泊先の選定も任せられる

「最初のお申込みの多くは、『お墓参りに行きたい』というご依頼が多いんです」、こう話すのはSPIあ・える俱楽部代表取締役 篠塚恭一さん。「先祖の供養の墓参りを目的とした旅からはじまり、一度、トラベルヘルパーを利用してみると、『自分はまだ旅ができる』と自信が持て、『次回はここに行きたい』と再び旅に出る。多くの利用者から困難なのではと思われているのが、入浴のある温泉旅行だそうだ。温泉地に行っても足湯で終わることがほとんどで、存分に温泉に浸りたい……、これは夢なのだそう。

その夢を実現するべく、現在、温泉トラベルヘルパーの育成にも力を入れている。利用方法は、まず、旅の専門知識を持ち、介護や看護の専門知識と経験のあるプロフェッショナルスタッフがそろう「あ・える俱楽部」に連絡をする。ここで旅のプランニングから観光地、宿泊先の選定まで行う。旅のトータル「ディナー」は「あ・える俱楽部」で、旅先ではトラベルヘルパーがつく仕組みだ。

基本的に旅の最初から最後まで同じヘルパーがつくスタイルだが、トラベルヘルパーは日本全国に在籍しているため、利用者の旅先で最も近くに在籍するヘルパーが担当することもある。

「あ・える俱楽部」の事務所には、トラベルヘルパーを利用されている人たちのアルバムがある。具体例として、車いすを使う

### トラベルヘルパー養成講座

日本トラベルヘルパー協会では、トラベルヘルパー養成講座も開催中。身近な人が外出の際にサポートできる程度が目的の認定資格3級は、介護旅行に必要な基礎知識を自宅で学ぶ。準2級は介護、看護系の技術を持っている方に向けた外出支援や介護旅行に必要な知識を学ぶもので、自宅学習や日帰り介護旅行の実践も研修に含まれている。

NPO日本トラベルヘルパー協会  
TEL 03-6415-6688  
Mail info@travelhelper.jp